

行政の法と政策 授業アンケート

2009年7月9日の授業アンケートより

1. 授業の中で特に印象に残っている事柄

- ・ 行政とは何か、何のために働いているのか、なぜパワーを与えなければならないのか、行政行為をどのようにコントロールするのかなど、毎回授業でとりあげられているものだけれど、簡単に言葉にすることはできても、実際に頭の中を整理して文章にするのは難しいのではないかと思います。
- ・ 今日の授業では、今まで勉強してきた所を復習した。なぜ行政はあるのか？なぜ強い権限を持っているのか？行政行為が間違ったらどうするのか？ということ整理して、結局は全て“市民のため”というところに帰属するんだな…。ということを感じた。

2. 授業の感想、質問、要望等

- ・ 最初は行政ロボットというのは不思議な感じでしたが、とてもわかりやすかったです。毎回、具体例を出しながらの授業だったので、理解しやすかったです。半年間ありがとうございました。
- ・ 授業がとても分かりやすく、興味もてました。私はゼミで地方自治について勉強しているので、それに近い行政のことについて学べてよかったです。半年間ありがとうございました。外国に行っても頑張ってください。
- ・ 半年間勉強してきて、私が1番勉強になったことは、1つの観点から行政を見るのではなく、あらゆる立場から行政の仕事や存在について考えることが大切だ。ということでした。他の授業などでも行政について考える場面はあったが、行政、市民どちらの側面、立場に立って考える。ということの大切さに気付くことができたのはこの授業が初めてでした。そして、上にも書いたように、行政は市民の幸せのために、法律の範囲内で強い力を持ち、迅速に仕事を行っているのだという事が分かりました。
- ・ 半年間ありがとうございました。とても良い授業でした。また一つ知識を得る事ができました。
- ・ 行政は、とても幅広いけど、すごく興味深くておもしろかったです。
- ・ この授業で最後だと思うと、とても早く感じます。ありがとうございました。オックスフォード行っちゃうんですか？
- ・ この授業で私は行政からの視点と市民からの目で勉強することができ、いい経験になりました。
- ・ ありがとうございました。とても分かり易い授業でした。

- 一連の流れ、勉強した内容が今回の講義で整理できました。外観主義となっただけの内容を事件と共に調べてみます。環境と法政策の講義から1年間、ためになる授業をありがとうございました。オックスフォードに行かれるということで質問できなくなっていますが、学んだことを活かし卒論を書きたいと思います。
- 授業で扱われた判例(公務員の強盗)において国が損害賠償を支払った事におどろいた。外観主義は被害者側から見れば、取りっぱぐれが無いという点ではある意味良い救済と言えるが、賠償金が税金から払われると考えると腑に落ちない様にも思える。
- 行政行為の取り消しはどれだけの割合で認められているのか。川崎市の事件、はずかしくも、初めて耳にしたので、ビックリしました。オックスフォード行ってらっしゃいませ。いくつになっても向上を目指すような先生みたいになれるよう私もがんばります。ありがとうございました。
- この授業を受けたことにより、行政についての理解が深まったと感じる。
- とてもわかりやすい授業で楽しかったです。法律学科の4年で初めて織先生の授業を受けさせていただきましたが、復習を毎回行うことでとてもわかりやすかったので秋学期も楽しみにしてたので残念です。ありがとうございました。
- 「行政」というと、漠然としたイメージしかなかったが、「行政ロボット」などを使って教わり、とてもわかり易かった。
- 半年間、行政について勉強をし、行政庁、行政行為、裁量等、初めて聞いた言葉や制度がわかり、勉強になりました。行政は市民のために働かなければならないと強く思う授業でした。テスト頑張りたいです。
- 内容を自分なりにまとめる事や、毎回少しでも自分なりに何かをする事が、就職してからも重要だという事など、色々ためになりました。ありがとうございました。